

## 夏の奈良を楽しむ「奈良・西ノ京ロータスロード」

四ヶ寺共通拝観券 先行予約受付が2019年5月1日（水）より開始

公益社団法人 奈良市観光協会（所在地：奈良市三条本町、会長：乾昌弘）は、初夏から夏にかけて見頃を迎える蓮の花を眺めながら古都・奈良での朝のお寺巡りを楽しむ企画「奈良・西ノ京 ロータスロード～蓮とご朱印めぐりを楽しむ旅～」を2019年6月7日（金）～8月18日（日）に実施します。西大寺、喜光寺、唐招提寺、薬師寺の拝観料と特別ご朱印納経料が含まれる共通拝観券の先行予約受付（500枚限定）を5月1日（水）から開始するほか、今年は特別講師による蓮講座を7月13日（土）に薬師寺にて初開催します。



※写真左：世界遺産 薬師寺の蓮の花、右：各寺の代表により「遊」「歩」「蓮」「道」と書かれた散華。全てイメージです。

仏教では神聖な花とされ、「清らかな心」などの花言葉も有する蓮の花。初夏から夏にかけて見頃を迎え、早朝に花をひらき午後にはとじると、その神秘さと儚さが人々を魅了します。奈良市の西部、西ノ京に位置する西大寺、喜光寺、唐招提寺、薬師寺は蓮寺として知られ、この四ヶ寺を繋ぐ道は「ロータスロード」と称されます。今年で6回目となる当企画では、例年通り四ヶ寺の境内各所に蓮の鉢を設置。蓮の花越しにお堂などを眺めながらこの時期ならではの寺巡りが楽しめます。

期間中は、四ヶ寺の拝観料と蓮をモチーフにした特別ご朱印の納経料がセットになった共通拝観券を2,000枚限定で販売。このうち500枚限定で先行予約を5月1日（水）～6月6日（木）に受け付けます。全ての購入者には、各寺の代表により「遊」「歩」「蓮」「道」と書かれた蓮の花びら型の色紙「散華」（さんげ）がプレゼントされるほか、先行予約でお申込みいただいた方にはオリジナルトートバッグが進呈されます。

さらに特別企画として、蓮にまつわる食、芸術、歴史などをひも解く、特別講師・桜井竜生氏と四ヶ寺の僧侶によるトークセッション「楽しく学ぶ蓮講座」を7月13日（土）に薬師寺で初開催。法話の拝聴や朝粥をいただける早朝参拝や、四ヶ寺の僧侶とロータスロードを歩くウォーキングツアー、写真教室なども実施します。

2020年4月に薬師寺の国宝東塔が落慶法要を迎えるにあたり、今後も様々な企画を通して、四ヶ寺を含む奈良市西部の魅力を発信していきます。

### <本件に関するお問い合わせ先>

公益社団法人 奈良市観光協会 広報企画課 胎中・森

Tel: 0742-30-0230 Email: tainaka@narashikanko.or.jp（胎中）、mori@narashikanko.or.jp（森）

# PRESS RELEASE

## 1. 特別ご朱印めぐり四ヶ寺共通拝観券

拝観場所： 四ヶ寺（西大寺（本堂）、喜光寺、唐招提寺、薬師寺）  
内容： 四ヶ寺の拝観料、共通拝観券限定ご朱印の納経料、散華  
※先行予約を申し込まれた方にオリジナルトートバッグを進呈  
期間： 先行予約 2019年5月1日（水）00:00～6月6日（木）23:59 ※奈良市観光協会でのみ受付  
一般販売 2019年6月7日（金）～8月18日（日）  
販売価格： 1枚 3,800円（大人、子ども一律料金）  
販売部数： 2,000枚 ※このうち、500枚が先行販売。在庫がなくなり次第、販売終了。  
一般販売場所： 西大寺（本堂）、喜光寺、唐招提寺、薬師寺の拝観受付、  
近鉄奈良駅総合観光案内所、奈良市総合観光案内所、奈良まほろば館  
※奈良まほろば館では6月7日（金）～8月13日（火）の販売  
先行予約受付： 奈良市観光協会 観光体験予約サイト「NARA タイム」またはお電話  
問い合わせ・予約： 0742-30-0230（奈良市観光協会 平日 9:00～17:00）  
narashikanko.or.jp/naratime/ja

## 2. 特別企画

期間中は、蓮にちなんだ特別企画を実施します。奈良市観光協会 観光体験予約サイト「NARA タイム」よりお申し込みいただけます。

問い合わせ・予約： 0742-30-0230（奈良市観光協会 平日 9:00～17:00）  
narashikanko.or.jp/naratime/ja

### <四ヶ寺早朝参拝「蓮の花咲く奈良・西ノ京ロータスロード」>

内容： 薬師寺、唐招提寺、西大寺  
僧侶と一緒に参拝した後、法話、朝粥のふるまいが受けられます。  
喜光寺  
僧侶と一緒に参拝した後、法話、いろは写経体験と朝粥のふるまいが受けられます。  
定員： 各寺ともに各日 20名 ※最少催行人員 5名。定員になり次第、申し込みを締め切ります。  
開催日時・料金：

	西大寺	喜光寺	唐招提寺	薬師寺
開催日	7月28日（日）	6月16日（日）	6月23日（日）	7月6日（土）
開催時刻	7:00～8:30	7:00～9:30	7:00～8:30	7:00～8:30
予約期間	4月25日（木）～ 7月19日（金）	4月25日（木）～ 6月7日（金）	4月25日（木）～ 6月14日（金）	4月25日（木）～ 6月28日（金）
料金	5,000円	5,800円	5,000円	5,000円

※料金にはすべて共通拝観券を含みます。要予約。

# PRESS RELEASE

## <ウォーキングツアー「僧侶と巡るロータスロード」>

内容： 四ヶ寺の僧侶と一緒に蓮の花が咲き誇る各お寺を巡るウォーキングツアー。僧侶のお話を聞きながら奈良の朝をお楽しみください。

出発日： 2019年6月30日（日）  
※荒天の場合は中止となります。

行程： 8:00 近鉄西ノ京駅（東口）集合、受付  
…薬師寺…唐招提寺  
喜光寺（昼食）…西大寺（法話会）

14:30頃 現地解散

旅行代金： お1人様 5,800円 ※四ヶ寺共通拝観券、特別ご朱印、散華、昼食を含みます。

募集人員： 40名 ※最少催行人員20名。定員になり次第、申し込みを締め切ります。

予約期間： 2019年4月25日（木）～6月21日（金）



※一昨年のウォーキングツアーの様子。

## <楽しく学ぶ蓮講座>

内容： 漢方医・桜井竜生氏と四ヶ寺の僧侶による蓮のトークセッションです。蓮にまつわる食、芸術、歴史、薬効などをテーマに、その魅力をひも解きます。

開催日： 2019年7月13日（土）13:30～16:00頃

開催地： 薬師寺

参加資格： 共通拝観券購入者であれば無料。要予約。開催日以前の参拝者も予約可能。

定員： 先着200名

予約期間： 2019年4月25日（木）～7月5日（金）

## <お寺で写真教室>

内容： 蓮がテーマの写真教室。蓮の花を被写体に、今までにない視点と撮り方をご紹介します。

開催地・講師： 佐藤和斗氏（喜光寺）、若松保広氏（唐招提寺）

定員： 20名 ※最少催行人員8名。

	喜光寺	唐招提寺
開催日	6月28日（金）	7月12日（金）
行程	8:00 集合、受付 撮影会、お参り、法話、講評 12:00 現地解散	7:00 集合、受付 撮影会、お参り、法話、講評 11:00 現地解散
料金	4,500円 ※共通拝観券は含みません。	4,500円 ※共通拝観券は含みません。
予約期間	2019年4月25日（木）～6月21日（金）	2019年4月25日（木）～7月5日（金）

# PRESS RELEASE

## 3. 四ヶ寺の基本情報

	西大寺	喜光寺	唐招提寺	薬師寺
拝観時間	本堂・四王堂 8:30～16:30 愛染堂 9:00～16:30	通常 9:00～16:30 7月中の土日・祝 7:00～16:30	8:30～17:00	8:30～17:00
拝観料 (大人1名)	本堂 400円 四王堂・愛染堂 各 300円	500円	600円	800円
蓮の花の開花時期 (平年)	6月中旬～8月上旬	6月中旬～8月中旬	鉢植え 6月中旬～7月下旬 蓮池 7月中旬～9月初旬	6月下旬～8月上旬

### 西大寺について

西大寺は、鎮護国家を祈念する称徳女帝の勅願で天平神護元年（765）に創建。南都七大寺の1つとして大伽藍を誇りましたが、天平時代は一時衰微し、鎌倉時代に稀代の名僧・興正菩薩叡尊上人によって再興されました。叡尊は「興法利生」をスローガンに、西大寺を拠点として戒律復興と民衆救済に邁進。叡尊が興立した密・律一体の「真言律」の法燈を現代に伝えます。約100の蓮鉢が本堂前の塔跡を彩ります。

### 喜光寺について

奈良時代の高僧、行基菩薩が養老5年（721）に開創。東大寺大仏建立のための布教活動の拠点としたお寺です。行基菩薩はこの寺で入滅しました。本堂は東大寺造営の際に参考にされたとの伝承から「試みの大仏殿」と言われています。蓮の名所として知られ、250鉢の蓮が境内を華やかに彩ります。

### 唐招提寺について

唐招提寺は唐の高僧・鑑真大和上が奈良時代に創建した寺院で、開創以来、蓮を大切に栽培してきました。これは和上が来朝された際に、蓮根をもたらししたことによります。和上伝来の品種は「唐招提寺蓮（赤・八重）」「唐招提寺青蓮（白・一重）」「奈良蓮（赤・半八重）」の3種で、他の品種を含めて約130の蓮鉢と、境内2カ所の蓮池があります。

### 薬師寺について

薬師寺は天武、持統両天皇によって発願、建立され、その後平城遷都に伴い、藤原京より平城京に移り今に至ります。当時の薬師寺は「龍宮造り」と謳われる壮麗な大伽藍でしたが、幾多の災害により、東塔（国宝）を除き烏有に帰しました。昭和43年より写経による伽藍復興を行い、大伽藍がよみがえりました。薬師寺では毎年約250鉢の蓮が境内に咲き、仏国土さながらの風景に出会えます。